

たかまつ市議会 レポート



冬

号

令和3年
11月臨時会
12月定例会

令和4(2022)年
2月1日発行(第204号)

特集 高校生及び市民と高松市議会議員との意見交換会



令和3年第5回臨時会は11月29日・30日の2日間、第6回定例会は、12月6日から21日までの16日間の日程で開かれました。
11月臨時会では、新型コロナウイルス感染症予防接種事業費等の令和3年度高松市一般会計補正予算1議案を可決しました。
12月定例会では、新型コロナウイルス対策関連の令和3年度高松市一般会計補正予算など34議案を可決・認定したほか、陳情1件を採択とみなす取扱いとしました。



紙面よりも
早く見られるよ

詳しい情報は高松市議会ホームページへ

ホームページには、議会開催月の翌月中旬頃に掲載します。



高松第一高等学校生徒と高松市議会議員との意見交換会

●テーマ

- 総務** 自治会加入率向上を目指して
- 教育民生** 認知症の人とその家族を地域で支えていくために
- 経済環境** プラスチックごみから、きれいな海と生き物を守るために
- 建設消防** 消防団への加入促進と取り巻く環境の向上について

令和3年11月1日と22日の両日、高松第一高等学校生徒と高松市議会議員との意見交換会を開催しました。
四つの常任委員会が、調査研究しているテーマを題材に、意見交換を行い、学生の視点から貴重な御意見や御提案をいただきました。

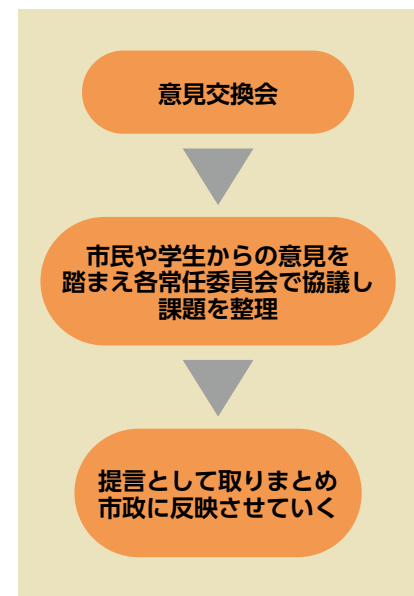
議長から一言



議長 十川信孝

高松市の未来のため、生徒の皆さんが熱心に調査研究に取り組まれたことに、深く感謝申し上げます。
皆さんからいただいた御意見は、これからの高松市を担う若い世代からの貴重な御意見として、しっかりと受け止め、各委員会で整理した上で、市当局に対する施策提言に盛り込みたいと考えています。
今後も高校生の皆さんから御意見を聞かせていただき、住みやすい魅力ある高松市を目指して、全力で取り組んでまいります。

市民と高校生の想いをつなげるプロセス



市民との意見交換会

令和3年11月17日、市民との意見交換会を開催しました。
四つの常任委員会ごとのグループに分かれて一高生と同じテーマで意見交換を行い、市民の皆様からは、市政に関する様々な質問や御意見をいただきました。
今後、常任委員会において、提言として取りまとめ、市政に反映させていただきます。



代表質問

質問者

質問の主な内容



自民党議員会
佐藤好邦
政治姿勢、行財政、まちづくり、産業、福祉・保健、教育、選挙



公明党
春田敬司
コロナ対策、予算、子育て、防災・減災、スマートシティ、地域づくり、まちづくり、文化芸術、ゼロカーボンシティ、教育



新政同志会
北谷悌邦
政治姿勢、財政、まちづくり、観光、福祉、産業、農業、教育、防災、環境



市民フォーラム21
大西智
知事とのトップ会談、行財政、まちづくり、観光、健康福祉、病院、教育、選挙

政治姿勢

令和2年度市民満足度調査

【問】市民満足度調査で、重要度は高いものの、満足度は低いことが明らかとなった、公共交通の利便性向上や交通安全対策の取組を強化する考えは。【市議員】

【答】公共交通の利便性向上のため、ことごと新駅整備やバス路線の再編、交通系ICカードを活用した利用促進に取り組むほか、交通安全対策については、交通事故のない社会を目指し、取組を強化していく。
今後、これらの施策のようにより重要度が高く、満足度が低い施策の満足度向上に、重点的に取り組む。



ことでん伏石駅

新型コロナウイルスワクチン接種

【問】3回目接種の見通しと、接種体制は。【市議員】

【答】3回目接種の接種券一体型予約票発送と、予約受付体制は、3回目接種をどのように進めるのか。【市議員】

【答】3回目接種に際し、申請が必要な転入者や、武田モデルナ社ワクチンを接種した方の接種機会の確保は。【市議員】

【問】知事とのトップ会談で、議題となった、官民連携・広域連携によるデジタルトランスフォーメーション（DX）推進体制の構築に向け、どのように県と連携していくのか。【市議員】

DX推進体制構築に向けた県との連携

【答】トップ会談では、県は、市町の意見集約と合意形成を図り、本市は、県内市町の先駆的な立場で取組を推進すること等について合意形成が図られた。
今後、県と本市が中心となり、県内市町と連携を図り、新たなDX推進体制となる、かがわDX Lab（仮称）の構築に、積極的に取り組む。

行財政

スーパーシティ構想

【問】スーパーシティ型国家戦略特別区域の指定に向けた再提案の概要は。【市議員】

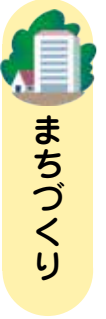
【答】令和3年8月、国から全ての提案団体に、規制改革等の再提案が求められたため、主幹省庁等と細やかな議論を積み重ね、交通や防災分野の先端的サービスにおける規制改革の内容を、より明確化し、再提案した。さらに、分野間のデータ連携に不可欠となる一元的なデジタルマップの整備に当たり、道路や下水道等の管理台帳のデジタル化を段階的に進める追加提案も行った。
現在、可能なものは先行して準備を進めており、よりよい未来社会の実現を目指し、各種施策を進めていく。



ふるさと納税の
体験型返礼品の拡充

【問】瀬戸内国際芸術祭2022の開催を見据え、自然や芸術を生かした、体験型ふるさと納税返礼品を拡充し、自主財源確保や観光振興につなげる考えは。【謝辞】

【答】新たな返礼品として、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の市町と連携し、豊かな自然等を満喫できる、観光プランを検討している。ふるさと納税を機に、本市の魅力を体感してもらうことで、今後の観光振興や地域経済の活性化にもつながるよう、体験型プランの拡充に努める。



サンポート高松の
まちづくり

【問】玉藻交差点の円滑な交通処理を含め、サンポートエリア周辺地域への歩行者動線の確保に、どのように取り組むのか。【謝辞】

【答】新県立体育館開設に併せ、JR高松駅や高松港とのデッキでの連絡等を計画しているほか、玉藻交差点では自動車とふくそうしない歩行者動線の確保に取り

組んでいく。

今後、周辺地域と一体感のある歩行者動線の在り方を、同エリアの将来像となる未来ビジョンに反映させるなど、将来を展望したまちづくりに取り組む。



J R高松駅周辺（新県立体育館への歩行者動線整備イメージパース）

用途地域の見直し

【問】未利用地が散見され、適正な土地利用が図られていない、工業系を中心とした用途地域である臨海部等について、まちづくりの方向性と整合した用途地域に見直す考えは。【謝辞】

【答】良好な市街地の形成や機能的な社会経済活動を確保するため、旧市街化区域を対象に、用途地域を指定している。

国が、令和3年に取りまとめた用途地域の柔軟な運用に向けた技術的助言も踏まえ、来年度から、臨海部等の用途地域の見直しに向け調査・検討に着手する。

企業誘致の推進

【問】地元経済への波及効果が期待される、企業誘致のこれまでの取組と成果、また今後の取組は。【謝辞】

【答】立地企業の一定規模以上の設備投資や新規雇用への助成等を行っており、制度開始から昨年度末まで12年間の助成企業指定件数は93件、助成金交付企業数は60社、新規雇用者数は520人と一定の成果を挙げている。今後、サテライトオフィスの開設のインセンティブとなる新たな助成制度を検討するなど、首都圏の情報通信関連企業等の誘致を、積極的に推進する。

塩江道の駅エリア整備への
県産木材の活用

【問】森林の保全や活用の観点から、塩江道の駅エリア整備に県産木材を活用する考えは。【謝辞】

【答】塩江温泉郷の顔にふさわしい、オンリーワンの価値を有する道の駅エリアを実現するため、基本設計の中で、施設全体を木質基調の外観にするほか、内装も積極的に木材の利用を検討している。

今後、国の森林環境譲与税も活用し、地域産木材の

効果的な利用の検討を進め、緑豊かな塩江を象徴する魅力的な道の駅エリアとなるよう取り組む。

協働推進員制度の見直し

【問】支え合う地域づくりの充実に向け、行政職員が主体者となることを期待するが、地域行政組織再編計画における、地域担当協働推進員制度の見直しの考え方は。【公明党】

【答】地域とのさらなる協働を進めるため、同制度を見直し、総合センターを核とした市民との協働に取り組むこととしている。

協働推進員を、地域コミュニティ協議会ごとに複数人体制として、地域の課題を把握し、関係部署とのさらなる連携を図るほか、役割を明確化するなど、必要な見直しを図る。



柔軟な避難所開設に向けた
地域防災計画の見直し

【問】地域防災計画では、浸水等で指定避難所が使用できなくなった場合に、他の適地に指定避難所を開設するとしているが、大規模災害の予見時には、安全な場

所に避難所が開設できるよう見直す考えは。【公明党】

【答】数十年前に一度の大雨による河川の氾濫等により、最寄りの避難所の安全性が十分担保できない場合を想定しておく必要があることから、重大な災害発生のおそれが増える場合には、より安全な場所の避難所も開設が可能となるよう、地域防災計画を見直す。



大阪・関西万博を
見据えた観光振興

【問】大阪で開催される2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）への期待と、開催を見据え、観光振興に取り組む考えは。【謝辞】



【答】万博の開催は、多くの観光客と経済効果を本市に取り込む大きなチャンスになると期待している。

世界大手の旅行サイト等で、2020年訪れるべき目的地に本市が選ばれるな

ど注目が高まっており、こうした評価等が維持・向上され、万博前後での誘客につながるよう、官民・広域連携の下、観光資源の磨き上げなどに取り組む。

文化芸術活動の継続的支援

【問】新たな日常における文化芸術活動の活発化が求められる中、ガバメント・クラウドファンディングを活用するなど、市民等と協働した継続性のある文化芸術活動支援策を講じる考えは。【公明党】

【答】ガバメント・クラウドファンディングは、自治体が使途等を明確にした上で、寄附を募る仕組みであり、財源の確保に有効な手法であるほか、市民の理解や協力を得ることもつながる。今後、文化芸術活動の支援を継続的に行うための方策を、同クラウドファンディング等の手法も含め、検討する。



中小企業等における
デジタル化の推進

【問】中小企業等のデジタル化を後押しする、中小企業等デジタルシフト事業補助

金の交付決定状況と、今後デジタル化の推進に努める考えは。【謝辞】

【答】予算額8千万円に対し約2倍の申請があり、特別経済対策予算を活用し、要件を満たす14件、約1億6千万円の交付決定を行った。市内中小企業等のデジタル化は、企業の成長の鍵となるため、スマートシティーの取組とも連携しながら、来年度以降の推進施策の実施に向け検討する。



不登校児童生徒への
支援拡充

【問】不登校児童生徒への支援拡充に取り組む考えは。【謝辞】

【答】不登校児童生徒等への学力担保を含めた対応は、不登校や感染防止のために登校を控えている児童生徒への支援状況と課題は。【謝辞】

質 疑

太田安由美（市民派改革ネット）

市民プールの存続

【質】廃止方針の市民プールの存続を求め、市民等がクラウドファンディング等で大規模修繕経費の資金調達を行う場合の対応は。

【答】安全確保上または運営上、支障のある修繕が必要となれば、廃止するという方向性は、人件費等のランニングコストも勘案した結果であり、修繕経費の資金が調達されても、方向性の変更は考えていない。

【他】給食費の公会計化、職員給与、指定管理、レンタサイクル

岡田まなみ（日本共産党）

市民プールの存続

【質】幼児や障がい児など社会的弱者の利用が主体の市民プールを、未永く存続させることが、市長の使命と考えるがどうか。

【答】廃止という苦渋の決断をしたが、SDGsの誰一人取り残さない社会という理念を、施設の再編整備等に生かすことは重要であり、市有プール全体で、障がい者や幼児等の利用に配慮した運営に努め、市民プールが担ってきた役割を引き継げるよう取り組む。

【他】瀬戸内国際芸術祭、レンタサイクル、都市公園



教員向けオンライン研修

植田真紀（市民派改革ネット）

子育て世帯臨時特別給付金

【質】給付金事務を行う自治体として、現金給付が認められる基準が二転三転する政府の説明を、どう受け止めているのか。

【答】国の見解が定まらず、対応に苦慮していたが、国会の予算委員会、自治体の現金一括給付を容認する考えが示された。

実務を担う自治体の選択肢が増え、子育て世帯に、より迅速な現金給付が可能となったことは、一定の評価ができる結果と受け止めている。



橋本浩之
(自民党議員会)

引越しワンストップサービス
●問 国が推進する、引越しワンストップサービスに対する考えは。

●答 窓口の混雑緩和や市民サービス向上につながるものと期待している。

今年度、本市が国の協自治体として実施した、同サービスの現地検証等での課題を踏まえ、オンラインでの転出届や転入予約の円滑な導入を目指す。

●引越しワンストップサービス：引越に伴う行政・民間手続を、一つのポータルサイトからオンラインで行うことができるサービス

●他 まちづくり、在宅勤務、高松城、教室環境、病院



中村伸一
(公明党)

動物愛護
●問 ペットの遺棄が犯罪行為であることを、今後、どのように周知していくのか。

●答 愛護動物の遺棄を防止するため、パネル展や動物情報サイト等での啓発のほか、遺棄を疑う事案への対応等を警察に依頼している。今後、交番等へポスター掲示の協力を求めるなど、より一層の啓発を図ること

で、市民の動物愛護への機運を醸成し、人と動物との調和のとれた共生社会の実現を目指す。

●他 教育、防災・減災対策

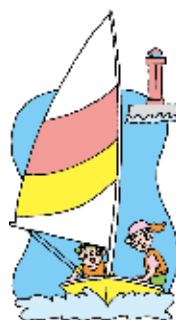


香川洋二
(新政同志会)

ヨットを活用した国際交流

●問 共に海に面し、ヨットクラブがある、姉妹都市セント・ピータースバーグ市

や、交流都市基隆市との国際交流に、ヨットを活用する考えは。



●答 姉妹・交流都市との交流をより有意義なものとするため、セント・ピータースバーグ市からの親善研修生の体験プログラムに、ヨットの活用を検討するほか、ヨットをキーワードにした交流を両市に働きかける。

●他 外国人労働者、インバウンド、ものづくり、教育



富野和憲
(市民フォーラム21)

野生動物への餌やり防止

●問 無責任な餌やりに伴う被害から市民生活を守るため、カラスなどの野生鳥獣を含む動物への、餌やり防止を周知啓発する考えは。



●答 ポスター等で動物との適正な関わり方を周知するほか、餌等の廃棄物は、地域での清掃により、清潔保持に努められるよう啓発しており、今後も様々な機会を捉え、周知啓発に努める。

●他 学校給食調理場、1型糖尿、自治会、新型コロナウイルス



植田真紀
(市民派改革ネット)

学校運営費の増額

●問 PTA会費に頼らざるを得ない現状を踏まえ、来年度予算で学校運営費を増額し、地方財政法に基づく財政運営を行う考えは。



●答 来年度は、大幅な財源不足が見込まれ、直ちの学校運営費の大幅増額は困難だが、学校現場の現状を踏まえた適切な予算措置等により、地方財政法にのっとり、学校運営となるよう対応する。

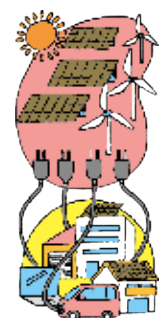
●他 学校における個人情報、有機農業



藤沢やよい
(日本共産党)

再エネの地産地消

●問 産業として自然エネルギーを作り出すことを見据え、再生可能エネルギーの地産地消に取り組む考えは。



●答 非常時の電源確保や、温室効果ガスの削減に効果があるため、今年度からスマートハウス等の設備設置補助を開始しており、今後、企業等との連携構築にも努め、再生可能エネルギーの地産地消が、より広い地域で可能となるよう検討する。

●他 農業、学校図書館



斉藤 修
(自民党議員会)

市民活動保険制度

●問 市民が安心して地域活動やボランティア活動を行えるよう、自治体が保険料を負担する、市民活動保険制度を導入する考えは。

●答 市民活動保険の情報提供や周知啓発に努めているが、さらなる市民活動の支援・促進に本制度の導入は有効なため、今後、先進都市の事例を参考に、実情に沿った制度の在り方や経費負担等を検討する。

●他 定員管理計画、投票所、キャリア・パスポート、成年年齢引下げ、移動支援



辻 正彦
(自民党議員会)

讃岐ジオパーク構想

●問 讃岐ジオパーク構想に対する認識と、この構想を積極的に推進する考えは。



●答 県全域のジオパーク認定を目指し、香川大学内に設置された準備委員会が中心となり、シンポジウム等を実施している。構想が実現すれば、新た

な地域資源の発掘につながることから、今後、市民や関係者の機運の高まりを注視し、調査・研究していく。

●讃岐ジオパーク構想：住民が大地の成り立ちから地域の特性や魅力を学ぶことで、シビックプライドの醸成や防災意識向上のほか、地域課題の解決につなげる取組

●他 教育、バス路線再編



田井久留美
(公明党)

子宮頸がん予防ワクチン

●問 子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨を国が再開したが、周知の対象や方法相談対応への取組は。

●答 定期接種対象の小学6年生から高校1年生までの女子児童生徒へは、保護者も含め、広報や小中学校等を通じ周知する。

また、協力医療機関等と連携した適切な相談や診療等に取り組むほか、勧奨の差し控えて、接種機会を逃した方には、国の方針が決定次第、速やかに対応する。

●他 防災対策



天雲千恵美
(新政同志会)

フェーズフリー

●問 自治体職員の働き方にフェーズフリーの概念を取り入れる考えは。



●答 災害時等の業務継続にも資するテレワークの拡大や、感染症対策として行っている時差出勤の平常時での導入の検証など、日常から災害時まで様々な状況下で、有効に機能するフェーズフリーの概念を念頭に、働きやすい職場づくりに努める。

●フェーズフリー：日常時や災害時という社会の状態を取り払い、いずれの状況下でも役立つ物やサービス

●他 教科担任制、女性活躍

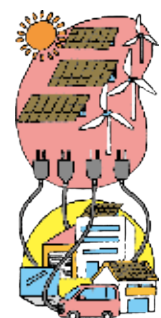


太田安由美
(市民派改革ネット)

ネット・ゲーム依存症対策条例

●問 香川県ネット・ゲーム

●答 温室効果ガスの削減に効果があるため、今年度からスマートハウス等の設備設置補助を開始しており、今後、企業等との連携構築にも努め、再生可能エネルギーの地産地消が、より広い地域で可能となるよう検討する。



●答 非常時の電源確保や、温室効果ガスの削減に効果があるため、今年度からスマートハウス等の設備設置補助を開始しており、今後、企業等との連携構築にも努め、再生可能エネルギーの地産地消が、より広い地域で可能となるよう検討する。

●他 農業、学校図書館



斉藤 修
(自民党議員会)

市民活動保険制度

●問 市民が安心して地域活動やボランティア活動を行えるよう、自治体が保険料を負担する、市民活動保険制度を導入する考えは。

●SNSによる情報発信力の強化等に努め、若者等の新たな観光客を獲得していく。●他 企業誘致、フレイル予防、行政手続の簡素化



井上孝志
(自民党議員会)

民間活力の積極的活用

●問 持続可能で魅力的な地域形成のため、庵治太鼓の鼻オートキャンプ場の民営化を早期に実現し、他の観光施設へ横展開する考えは。

●答 多様化する観光ニーズ等に対応するため、民間企業の創意工夫や資金等を効果的に活用する必要があることから、地元等の意見を伺いながら、民営化の早期実現を推進するとともに、他の観光施設への横展開の可能性も検討する。

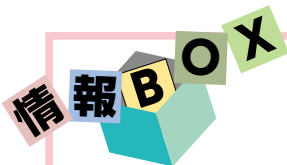
●他 病院、住生活基本計画、セキュリティ対策、牟礼



12月定例会では審議の結果、議案等のうち14件について、採決に当たり次のとおり賛否が分されました。賛否については、賛成の場合は○を、反対の場合は×を表示しております。

件 名	議 決 結果等	会派別賛否							
		自 民 党 議員 会	公 明 党	市 民 フォーラム21	新 同 志 政 会	日 共 産 党	本 市 民 派 改 革 ネット		
市長提出 議 案	令和3年度高松市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	×	×		
	令和3年度高松市競輪事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	×	×		
	高松市屋島山上交流拠点施設条例の一部改正について	○	○	○	○	×	×		
	高松市スポーツ施設条例の一部改正について	○	○	○	○	×	×		
	高松市レンタサイクル条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○		
	高松市都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	×	×		
	議決の変更について(工事請負契約について:高松市屋島山上拠点施設(仮称)建設工事)	○	○	○	○	×	×		
	議決の変更について(指定管理者の指定期間:高松市塩江湯愛の郷センター)	○	○	○	○	×	○		
継続審査 案 件	令和2年度高松市一般会計・特別会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	×	×		
	令和2年度高松市病院事業会計決算について	○	○	○	○	×	×		
議員提出 議 案	障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書	×	×	○	×	○	○		
	消費税インボイス制度導入の凍結・中止を求める意見書	×	×	×	×	○	○		
陳 情	社会保障制度の拡充を求める陳情	×	×	×	×	○	○		
	市民やすらぎ課における市営墓地管理・運営についての陳情	×	×	×	×	○	○		

※ 全議案等の審議結果については、市議会ホームページを御覧ください。



お子さま連れ傍聴者への託児サービスを開始

開かれた議会を目指す取組の一環として、小さなお子様連れの傍聴者が議会（本会議）を傍聴している間、無料でお子様をお預かりする託児サービスを令和4年3月定例会から開始します。（詳細については、決まり次第、市議会ホームページでお知らせいたします。）



- 利 用 料 無料
- 利用対象者 市議会の本会議を傍聴される方
- 託児対象児 生後6カ月から小学校就学前まで
ただし、体調不良や医療行為が必要な場合は除く。
- 託児の定員 原則3名まで(年齢に応じて要相談)
- 利用可能日 本会議開催日
- 託 児 場 所 市役所本庁舎6階61会議室
- 申込み期限 予約制（原則、傍聴希望日の1週間前までに、議会事務局へ申込み）

※新型コロナウイルスの感染状況などにより、予告なく中止または延期する場合がありますので、あらかじめ御了承ください。利用方法等、詳細は下記連絡先にお問い合わせください。

お問合せ先：高松市議会事務局(TEL 087-839-2808)